議案番号 令和7年度大山町一般会計予算 19 (提案理由 及び 議案概要) (単位:千円) 6 企画費 総務費 項 目 款 10 総務管理費 企画費(一般) 事業番号 9 事業名 総合計画における位置づけ 対象 全般 32 地域の思いや力を発揮できる環境を (誰、何に対してか) 事 所信表明の「5本柱」 業 における位置づけ 0 目 意図・成果 町民みんなが暮らしやすいまちづくり (対象をどのような状態にしまちづくり課事業に関する一般的な経費 的 たいのか) 根拠法令•要綱等 財源内訳 前年度 今年度 国庫支出金 地方債 県支出金 その他 一般財源 61,197 67,451 67,451 事業内容の説明 経費内訳 ●まちづくり課職員人件費等 報酬 2,064千円 課長1、課長補佐2、主幹2、主任2、主事1、会計年度1 給料 30,400千円 職員手当等 ●集落看板設置委託料 扶養、住居、通勤手当等 23,520千円 既設の集落看板の老朽化による新規設置委託料(平集落) 共済費 共済組合、互助会負担金等 10,467千円 ●各協議会·会議負担金 普通旅費 10千円 ・日本さくらの会会費 5千円 需用費 •米子空港利用促進懇話会負担金 90千円 消耗品費 20千円 ・財団法人地域活性化センター負担金 70千円 30千円 ・とっとり空き家利活用推進協議会負担金 委託料 ·鳥取県地域振興協議会負担金 435千円 集落看板設置委託料 242千円 •西部地域振興協議会負担金 58千円 •中国横断新幹線整備推進会議負担金 負担金補助及び交付金 20千円 ·山陰縦貫·超高速鉄道整備推進 20千円 負担金 728千円 市町村会議負担金 款-項-目-節-細節 説明名称 充当額 補助率(充当率)等

JEH.		刀 尺 们		۸ تـــ <i>ت</i> ــ	- r		<u>ж</u>		() 6/1		
	議案	番号	19	令和7⁴	キ度 不し	山町一般会計予 ———————	·异 ———				
	(提案理	里由 及て	ぶ 議案概要)							(単位:千円)	
	款	10	総務費	項	5	総務管理費	目	6	企画費		
	事業	番号	765	事	業名	地域自主組	L織育F	戊支援	事業		
Ī			対象						総合計画にお	ける位置づけ	
		(誰、	何に対してか)	地域自	主組織の	活動等			32 地域の思いや力を発揮できる環境を つくろう		
	事業の								所信表明の「5本柱」 における位置づけ		
	目的		意図・成果 どのような状態にし			や活性化に向け 援を行い、住民だ			町民みんなが暮らしやすいまちづくり		
			たいのか)	地域を	目指す。				根拠法令	·要綱等	
									大山町地域自主組織 交付要綱	微等活動支援交付金	
-			Ι				日子沙丘	-	大山町まちづくり活性	性化交付金交付要綱	
	前年		今年度	財源内訳 国庫支出金 県支出金 地方債				その他	一般財源		
ŀ	37,000 44,00 0				<u>~ш</u> ж	水 人山亚		<i>7</i> IX	44,000	0	
ŀ	37,000 44,00 事業内								経費内訳	<u> </u>	
ŀ		主組織 :	を中心とした住具			かまちづくりを		油田石	<u>軽負的訳</u> び交付金		
			5動を支援する。		C+> 1001 129.			触め及			
	○地域	自主組	織育成支援事業	美補助 金	>				成支援事業補助金	30,000千円	
			<10組織	C 1113.74 32	•				の活性化交付金	14,000千円	
	,		づくり活性化交付							14,000]	
		自主組織する交付		途で寄ん	寸のあっ	たふるさと納税					
	(財源内	可訳の詳細	钿 単位:千円)								
	1 7		-節-細節			月名称		充	当額	補助率(充当率)等	
		75-10-	15-1-1	ふるさと応援基金繰入金 44,000							

HIZZ/CHUU.	力貝 们				1,	正山武:	<i>ه.ن ک</i>	\			
議案	番号	19	令和7年	 手度大口	山町一般会計予	·算					
(提案理	皇由 及て	ド 議案概要)							(単位:千円)		
款	10	総務費	項	5	総務管理費	目	6	企画費			
事業	番号	817	事業	 と名	移住定住促	進事業	É				
		L.I. &.			Į			総合計画にお	おける位置づけ		
	(誰、	対象 何に対してか)	大山町は	こ移住()	定住)を希望する	方			ナ皿となるかっこいい とつくろう		
事業の					用、空き家バンクを の助成を行うこと			所信表明(における	の「5本柱」 位置づけ		
目的		意図・成果 どのような状態にし	IJUター	ン者の増	の助成を行うこと 自加や大山町から を進める。				しやすいまちづくり		
		たいのか)	・移住を	希望する	る方に向けての相 ことで移住定住の			根拠法令	҈•要綱等		
			る。	H C 1,7 /		/C/C/	0417	大山町未来につながる移住定住 網・大山町未来につながる移住定 業)実施要網・大山町空き家家財 山町多世代等同居支援事業補助	定住助成金事業(空き家活用事 道具処分費補助金交付要綱・大		
前年	- F度	今年度			1	財源	**	1			
				支出金	県支出金	地方債		その他	一般財源		
	38,101 29,485			5,250							
		. ,,	容の説明					経費内訳			
		括担当者人件費 こ携わるフルタイム	仝 卦年度	· 任田職	員1夕分の↓ 仕書	報酬	0 F00 T III				
		ゲモデル推進事業		: 工/114成5	1111111111111111111111111111111111111	会計 ^年 職員手		用職員給料	2,528千円		
移住希	分望者等	に対しての移住相 に関する情報発	談や移			通勤、時間外手当など 共済費			1,102千円		
●移住第	定住相談	会旅費					l合、互J	助会負担金など	677千円		
夏季に	二開催され	1る大阪·東京で	の相談会	に係るが		旅費					
- 12	定住助成		A 1841.2			移住相	談会(国	東京・大阪)旅費	159千円		
①大山 ¹ 省エネ 一般自	町未来に ベ住宅等 住宅	進するための各種 こつながる移住定作 1,000,000円(上 500,000円(上	主助成金 限額) × 限額) ×	6件=6,00 2件=1,00	00,000円 00,000円	需用費 委託料	消耗品	□費	15千円		
1,500,	000円(」	つながる移住定(上限額)×8件=12	,000,000		伯用事果)	移住マジ	ッチングコ	モデル事業委託料	2,000千円		
		家財道具処分費 限額)×2件=1,00				使用料	及び賃	借料	4千円		
		、等同居支援事業 限額)×1件=500,				負担金	補助及	び交付金			
⑤大山	町未来に	こつながる移住定付 を付分 2,500,000	主助成金			移住员	官住助局	戈金	23,000千円		
力	款-項-目	-節-細節		説明			充	 当額	補助率(充当率)等		
	60-10-	-10-5-6	移	主定住	推進交付金	5,250			1/2		
	75-10-	-15-1-1	ふるさと応援基金繰入金					19,750			

議案説明資料

靜	義案	番号	19	令和7年度大山町一般会計予算								
(提	上案理	!由 及て	ド 議案概要)							(単位:千円)		
Ž	款	10	総務費	項	5	総務管理費	目	6	企画費			
:	事業	番号	1176	事	業名	地域おこし	協力隊	活用	事業(起業分	r)		
		(誰、	対象 何に対してか)	地域お	こし協力	隊(起業部門:2名	1)		13 若者がはたらき7	総合計画における位置づけ 若者がはたらきたくなる会社や仕事を 増やそう		
1	事業の									の「5本柱」 位置づけ		
	月 的		意図・成果 どのような状態にし			後に起業すること 用を任務として地			町民みんなが暮ら	しやすいまちづくり		
			たいのか)			う。(2名分)				҈\$•要綱等		
									地域おこし協力	隊要綱(総務省)		
	前左	E庫	今年度									
				国庫	支出金	県支出金	地フ	片 債	その他	一般財源		
	8,879 8,91 2									8,912		
	事業内			容の説明					経費内訳			
家	着任から3〜4年後に起業する家活用を任務として地域課題 家活用を任務として地域課題 名分)※最終年の3年目						職共社雇労費組合用が	当手	라 라 라	3,984千円 830千円 698千円 325千円 534千円 87千円 20千円		
(財	(財源内訳の詳細 単位:千円)						地域お	こし協力関	隊(起業分)活動交付金	2,333千円		
	款-項-目-節-細節				説明	月名称		充	当額	補助率(充当率)等		

議案説明資料

議案	番号	19	令和7	年度大口	山町一般会計予	·算				
(提案理	里由 及て	ぶ 議案概要)							(単位:千円)	
款	10	総務費	項	5	総務管理費	目	6	企画費		
事業	番号	1189	事	業名	集落支援員	活用	事業			
	(誰、	対象 何に対してか)	地域自	主組織、	集落			32 地域の思いや2	おける位置づけ 力を発揮できる環境を くろう	
事業の									の「5本柱」 位置づけ	
目的	(対象を	意図・成果 どのような状態にし	地域自主組織の事務局機能や集落、他機関との 連携を図るため集落支援員を配置する。 町民みんなが暮らしやすいまち							
		たいのか)	生物では	∆(3/C@);	来俗又仮貝で印画	見り幻。		根拠法令	冷·要綱等	
					人材育成アクション実 要綱					
前组	 	今年度				財源	内訳			
יים				支出金	県支出金	地	方債	その他	一般財源	
									28,944	
	事業区							経費内訳		
用職員	フルタイム会計年度任用職員用職員8名分の人件費					給会職通時期勤共共互地社雇费料計手動間末勉費済助方会用	年当手外手手 組会公保保度等 勤当当 合負務険険制	担金	15,450千円 2,508千円 51千円 81千円 3,742千円 3,143千円 1,941千円 7千円 5千円 1,380千円 336千円	
		細単位:千円)		⇒× □	3 5 54x	費用		V/ 农店	300千円	
	款-項-目-節-細節			記卯	月名称		允	当額	補助率(充当率)等	

議案説明資料

議案	番号	19	令和7年度大山町一般会計予算						
(提案理	!由 及ひ	議案概要)							(単位:千円)
款	10	総務費	項	5	総務管理費	目	6	企画費	
事業	番号	1255	事	業名	学術連携事	業			
		対象						総合計画にお	おける位置づけ
	(誰、	何に対してか)	学生と聞	丁民の協	働				ナ皿となるかっこいい をつくろう
事業の			244	3月 1.7字 14年	- トファ しょ トル - 田r	・ヘイニエトラ	田日本大子。		の「5本柱」 位置づけ
目的	(対象をと	意図・成果 どのような状態にし	発掘し、対して補	解決を関助金を	することにより、町 図る。また、地域活 交付することにより	計動を行う)、学生を	学生に	町民みんなが暮ら	しやすいまちづくり
	7	たいのか)	した自主	三的な活!	動を支援し、学生 対性化を図ることを	と町民の	協働及	根拠法令	҈ 要綱等
									動等支援事業費補助 付要綱
前名	F.度	今年度					内訳		
11.1			国庫	支出金	県支出金	地力	片 債	その他	一般財源
	240 24								24
			容の説明					経費内訳	
学術機関図る。	関と連携、	することにより、町	の行政説	果題等を	発掘し、解決を	旅費			
\(\text{\tin}\text{\tint{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\tint{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\tint{\text{\tint{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\tint{\text{\tin}\text{\tin}\tint{\text{\text{\text{\text{\text{\tin}\text{\text{\text{\tex{\text{\text{\texi}\text{\text{\texi}\tint{\text{\texi}\tint{\text{\texi}\tint{\text{\texi}}\tint{\text{\tin}\tint{\text{\texi}\t						普通加	旅費		4千円
						需用費			
						消耗。	品費		5千円
						負担金	補助及	び交付金	
						鳥取る	大学振興	與協力会負担金	15千円
(財源内	訳の詮約	町 単位:千円)							
		- 節- 細節		説明	名称		充	当額	補助率(充当率)等

HOUS PRODUCT	刀貝们			J)	正山珠:	ムリノ	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	
議案	番号	19	令和7年度大山	山町一般会計予	·算			
(提案理	曲 及び	《 議案概要)						(単位:千円)
款	10	総務費	項 5	総務管理費	目	6	企画費	
事業	番号	1385	事業名	空き家対策	事業			
		LI A.					総合計画にお	らける位置づけ
	(誰、	対象 何に対してか)	町内の特定空き	家等				こ気を配り「もしも」に えよう
事業の								の「5本柱」 位置づけ
目的	(対象を	意図・成果 どのような状態にし	り、活用の見込み	除却する費用を求 みのない空き家の			町民みんなが暮ら	しやすいまちづくり
		たいのか)	る。				根拠法令	☆ ・要綱等
						投置要綱・大山町空家等対 に山町空家等対策の推進に 則		
前年	E.度	今年度						
13.3	~	7 1 2	国庫支出金	県支出金	地力	方債	その他	一般財源
	8,157	6,670	2,700	1,350				2,620
	tata I I folio	事業内容 協議会委員謝礼			報償費		経費内訳	
謝礼。 惟 ●特定	協議会に 空家等。	等対策協議会』 は平成28年に設 所有者等に対す	置し、年4回(6・ 一る通知文郵送	9•12•3月)開	役務費		×4回=56,400円	57千円
		所有者または相続 記録郵送代金。	続人に通知・指	導・勧告措置を	~= I H ×	重搬費 補助及	び交付金	13千円
●特定	空家等	除却推進事業補	制助金			金及びる		6,600千円
		除却を推進す			≪個人	除却(特	异定空家)≫	
		を行う者に対して より補助上限額の			1,500,0	00円×2	2件=3,000,000円	
する新	規補助会	金の創設を行っ ○対象:特定空	た。		《集落	除却(特	f定空家)≫	
分の10		〕対象:特定空 [:1,500千円○]					件=3,000,000円	
1/4 ≪ 集 落	除刦≫(○対象:特定空	家等○補助率:	除却費用の10			江険家屋)≫	
分の10		額:3,000千円○			300,000)円×21	件=600,000円	
		○対象:危険家 [:300千円○財						
(財源内	訳の詳終	町 単位:千円)						
売	次 -項-目	-節-細節	説明	名称	充当額補調			補助率(充当率)等
	55-10-			支援事業補助金				1/2•2/5
	60-10-	10-5-1	空き家対策総合	支援事業補助金			1,350	1/4•1/5

		佐山珠: より・ノハリ味							
番号	19	令和7年	F度大	山町一般会計予	·算				
里由 及て	ぶ 議案概要)							(単位:千円)	
10	総務費	項	5	総務管理費	目	6	企画費		
番号	1592	事	業名	住宅用置き	配ボッ	クス記	设置事業		
	计	四块					総合計画にお	らける位置づけ	
(誰、			業者					優しいエネルギーと 方を考えよう	
						所信表明の「5本柱」 における位置づけ			
(対象を	どのような状態にし	よって発	生する	温室効果ガスを削	減し、併		・ 町民みんなが暮ら	しやすいまちづくり	
	たいのか)	送事業	者の負担	1軽減にも寄与する	3 。		根拠法令	介∙要綱等	
							大山町置き配ボック	ウス設置事業補助金	
 生度	今 在唐			_	1				
			支出金	県支出金	地力	片 債	その他	一般財源	
100								50	
	事業内容	字の説明					経費内訳		
とこ 内 圣 ボ 主 率 と に と 容 費 ッ に 】 限 円 】 ス す 】 】 プ す 】 】	置き配ボックスの 球温暖化対策に 及び付属品(鍵 つる費用	の普及を言葉が、	定促進しる。	、, 再配達を削等)の購入、設	住宅用置	置き配ボッ	ックス設置事業補助金	100千円	
引訳の詳 款-項-目	細 単位:千円) -節-細節		説明	月名称		充	当額 50	補助率(充当率)等	
	車 10 番 () 大 () 大 () 下 () 下 </th <th>世由 及び 議案概要) 10 総務費 番号 1592 対象 (誰、何に対してか) 意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか) 主度 今年度 100 事業内容 の住宅に置き配ボックスをとにより、置き配ボックスをとにより、置き配ボックスをとにより、で地球温暖化対策に要する費 上に要する費用 と限】 の円</th> <th> 10 総務費 項</th> <th> 10 総務費 項 5 事業名</th> <th> 10 総務費 項 5 総務管理費 1592</th> <th> 10 総務費 項 5 総務管理費 目 1592 事業名 住宅用置き配ボックスの設置を推進することで、再</th> <th> 10 総務費 項 5 総務管理費 目 6 </th> <th> 10 総務費 項 5 総務管理費 目 6 企画費 1592 事業名 住宅用置き配ボックス設置事業 総合計画に対</th>	世由 及び 議案概要) 10 総務費 番号 1592 対象 (誰、何に対してか) 意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか) 主度 今年度 100 事業内容 の住宅に置き配ボックスをとにより、置き配ボックスをとにより、置き配ボックスをとにより、で地球温暖化対策に要する費 上に要する費用 と限】 の円	10 総務費 項	10 総務費 項 5 事業名	10 総務費 項 5 総務管理費 1592	10 総務費 項 5 総務管理費 目 1592 事業名 住宅用置き配ボックスの設置を推進することで、再	10 総務費 項 5 総務管理費 目 6	10 総務費 項 5 総務管理費 目 6 企画費 1592 事業名 住宅用置き配ボックス設置事業 総合計画に対	

一	71月17									
議案	番号	19	令和74	年度大同	山町一般会計予	算				
(提案理	里由 及て	ぶ 議案概要)							(単位:千円)	
款	10	総務費	項	5	総務管理費	目	10	交通安全対策費	,	
事業	番号	31	事	業名	交通安全対	策費(一般)	1		
			 					総合計画にお	おける位置づけ	
	(誰、	対象何に対してか)	住民 免許の	自主返納	内者			27 移動も共有して を実現	安心安全な交通環境 記しよう	
事業の					、町を目指し、交通 広報活動などの					
目的	(対象を	意図・成果 どのような状態にし	実施し、図る。加	機関と連携し、広報活動などの交通安全対策を 施し、交通法規の遵守及び交通道徳の高揚を る。加えて、運転免許自主返納者に対する支援				しやすいまちづくり		
		たいのか)		とで、連 少を図る	転免許自主返納? 。	を促進し、	交通事	根拠法令	· 要綱等	
								大山町運転免許自主返納3 ハンドル形電動車いす等購 交通安全推進事業補助金3	入補助金交付要綱·大山町	
前年	丰度	今年度		A		財源	**	I	/ / S	
				支出金	県支出金	地力	f債 	その他	一般財源	
	4,786 4,241					奴弗内印			4,238	
OVER	- A	事業内容						経費内訳		
		自主返納支援事 と自主返納したを			スの回数券を	報償費		-/	105 T II	
交付す		28件、R5 29件	D6 40	が (D7	1	運転免討 需用費	午証目主边	区納支援事業記念品	105千円	
	-					,	安全啓	100千円		
		፤動車いす(シニ ・三輪自転車購⊅			前助金		医型位列 運搬費	66千円		
シニア	カー及て	ド電動アシスト 三			入者に対し購			び交付金	33 1 1 3	
人質用 【補助 ^図		を補助する。				県高速	道路交通	安全協議会負担金	15千円	
【上限】	シニ	アカー 10万円				県中央バ	レートナイン	交通安全協議会負担金	20千円	
※実績		アシスト三輪 5	刀円			交通	安全推进	進事業補助金	3,535千円	
		4 7件、R5 8件 三輪】 R6.10から				ハンド	ル型電動	車いす購入補助金	300千円	
			○門/支用		頑なし	電動ア	シスト三輔	論自転車購入補助金	100千円	
	全指導	進事業補助金 員で構成される	団体への	の補助金	金					
交通安	全指導	員報酬及び費用		3,008						
		員退職者記念。 員制服・消耗品		100 ⁻ 427 ⁻						
寸	款-項- 目	-節-細節		説明	月名称		充	 当額	補助率(充当率)等	
	85-25-	5-10-10	交通	安全用	品販売代金	弋金 3				

竞 条	州食科		提出課: よりづくり課 							
議案	番号	19	令和7年月	き大口 しょうしん かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	山町一般会計予	算				
(提案理	里由 及び	ぶ 議案概要)							(単位:千円)	
款	10	総務費	項	5	総務管理費	目	11	公共交通対策費		
事業	番号	32	事業	名	路線バス維	持対策	費			
	(誰、	対象何に対してか)			▼ 単独)、または大山 がる(広域)路線を			22 すでにある交通	らける位置づけ インフラ資源を暮らし 歯性につなげよう	
事業の日	-				少のため地域住員				位置づけ	
目的	(対象を	意図・成果 どのような状態にし	み、生活交	を通路:	持が困難となって 線の確保方策の-	一環として	、バス	町民みんなが暮ら	しやすいまちづくり	
		たいのか)			:持等を図るための :民の福祉を確保		直ど神	10 00 - 10 0 1	ĵ·要綱等	
									策費補助金交付要 場補助金交付要綱	
前生	· 年度	今年度								
14.4	1 ~	国庫支出金		県支出金	地力	清	その他	一般財源		
	30,608 35,183									
0 141.0	A. H. C. C.	事業内容) I-b	- HI A			経費内訳		
対象	路線①ナ	大山(米子駅から	大山寺)	に対する補助金) 山寺) ②佐摩(米子駅か) 負担金補助及び交付金					18,041千円	
		③佐摩(米子駅/ 下市(イオン東負				広域バス路線補助金 路線維持運行費補助金			18,041千円	
								易補助金	110千円	
	路線①個	行費補助金(町 左摩(大山口駅だ						A導入負担金	5,186千円	
		ン場補助金 回に必要な賃借	地の賃料							
JR西 等の に「I(① 導入 ② 導入 3費用	日本が令 入を決策 COCA」 で 、台数 目 、費用 糸 負担 目	国1/3、県1/3、市	文駅から倉 をとして、県 6台 5町村1/3	、全域						
市町村 按分。	*/ 5<1-1									
按分。	可訳の詳細	囲 単位:千円)		章先 日日	夕 称		本		雄 田 家 (本 収 來) & ©	
按分。	N訳の詳約 款-項-目	冊 単位:千円) -節-細節	広城バス		名称 維持費補助金		充	当額 3.348千円	補助率(充当率)等	
按分。	可訳の詳細	冊 単位:千円) -節-細節 10-5-11	-	、路線	名称 維持費補助金 本系補助金		充	当額 3,348千円 3,427千円	補助率(充当率)等	

	/1 5 4/1	1			1)	ешт.	0, ,	() 10/1		
議案	番号	19	令和7年	F度大	山町一般会計予	·算				
(提案理	里由 及て	ぶ 議案概要)							(単位:千円)	
款	10	総務費	項	5	総務管理費	目	11	公共交通対策費		
事業	番号	33	事業		デマンドバス	ス事業				
	(誰、	対象何に対してか)	常生活の	の移動に	なく誰もが利用で 二不便を感じる高歯 1慮が必要な交通	令者、障か		総合計画にお 27 移動も共有して9 を実現	で心安全な交通環境	
事業の					舌に必要なスーパ へ移動できるように			所信表明の における(
目的	(対象を)	意図・成果 どのような状態にし		町民みんなが暮らしやすいま						
Ϋ́		たいのか)						根拠法令	* **	
								大山町予約型交通シ 例,大山町予約型交通 条例施行規則		
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		A /t-		財源内訳						
前年	前年度 今年度			支出金	県支出金	地方債		その他	一般財源	
	73,414 67,990				21,714			2,310	43,966	
	事業内							経費内訳		
市町村	運営有	償運送で運行す	つるスマ	イル大口	山号(予約型の	需用費				
乗合バ	ス)5台	分の運行費用。				,	肖耗品		50千円	
運行委	託料					燃料			2,500千円	
運転	業務委詢	壬料 @3,355円	×59時間	引×294	日	,,	へ 券印刷 ^決	22千円		
予約	事務委訂	毛料 @ >	(294日			修繕料		1	355千円	
						役務費	1		000 111	
※ R6.4	~運賃	1人当たり1回10	0円、自	老近くて	での乗降を可能		ンター・手	乗務員携帯通話代	436千円	
	更性を高							送等手数料	846千円	
						保険料			244千円	
						委託料	'		211	
							養務委 記	壬料	63,455千円	
						使用料			33,133	
							,	れ使用料	8千円	
						公課費	421422	VI 0 DC/13 1	74千円	
(財源は	(財源内訳の詳細 単位:千円)									
		<u> </u>		説明			充	当額	補助率(充当率)等	
	60-10-	10-5-11	生活							
	85-25-	5-10-10			ス運賃収入					
	85-25-	5-10-10	5	デマンド	貨物収入			1,560千円		
								Į.		

議案説明資料

議案	番号	19	令和7年度大山町一般会計予算								
(提案理	単由 及び	ド 議案概要)							(単位:千円)		
款	10	総務費	項	5	総務管理費	目	11	公共交通対策費			
事業	番号	932	事	業名	公共交通あ	り方検	討事	 業			
	(誰、	対象何に対してか)	公共交達 る委員	通会議委	Ⅰ ≨員の内、職務外 [~]	で会議に	出席す	27 移動も共有して	がける位置づけ 安心安全な交通環境 見しよう		
事業の目的	の 目 意図・成果			実情に 項を協詞 催するだ 本町にと	活に必要なバス等 応じた輸送サービ 養する『大山町地場 こめの経費。 こって公共交通はで終期の予定なし。	スの実現 或公共交	に必要 通会	町民みんなが暮ら根拠法令	の「5本柱」 位置づけ しやすいまちづくり い・要綱等 交通会議設置要綱		
前名	前年度 今年度				_	財源	内訳				
13.3			国庫	支出金	県支出金	地方債		その他	一般財源		
	45 45		2						22		
			字の説明					経費内訳			
公共交主となる	●地域公共交通会議補助金 大山町の公共交通のあり方で公共交通会議』に対する補助主となる。地域公共交通会議委員・・・交通事		金。使途	きとしてか	は委員報酬が	補助分	金及び	交付金	45千円		
		细 単位:千円)		⇒ ₩ ⊓F	1 <i>h 1</i> l.		-J-a '				
		-節-細節 10-5-80	説明名称 市町村創生交付金				允	当額 23	補助率(充当率)等 1/2		

議案説明資料

战采述!	刃食科									
議案	番号	19	令和7年	F度大□	山町一般会計予	·算				
(提案理	里由 及び	ぶ 議案概要)							(単位:千円)	
款	10	総務費	項	5	総務管理費	目	11	公共交通対策費	3	
事業	番号	1439	事業		タクシー助用	戊事業				
			IFV T	7 ~ 10 - 61		III 1.951		総合計画にお	らける位置づけ	
	(誰、	対象 何に対してか)	局断者が難な障が		の交通機関を利	用すること	525区		安心安全な交通環境 見しよう	
事業の									の「5本柱」 位置づけ	
目的	(対象を	意図・成果 どのような状態にし	出できる	機会を征	を自分で行うこと 导て住み慣れた地			町民みんなが暮ら	しやすいまちづくり	
		たいのか)	した生活	が送れ	るよう支援する。			根拠法令	♪•要綱等	
								大山町タクシー即	力成制度実施要綱	
前年度 今年度			財源内訳 財源内訳 国庫支出金 県支出金 地方債				-	1		
		国庫支出金県支出金		地方	万 债	その他	一般財源			
3,037 3,052				1,526				1,526		
مل المار مار	7 4 1		タの説明	-1. 13				経費内訳		
者等に	、タクシ	般の交通機関を 一料金の一部を 上活が送れるよう	力助成し、	(住み情		需用費 消耗品	費		8千円	
T 4 d m d	1. 1					役務費				
【利用》 •町内	付象範囲					通信道	重搬費		44千円	
	郭の医療	F 機閏				委託料				
「助成₽						委託料 委託料	3,000千円			
	D2分の]	Ⅰ助成				女和山小	1		3,000 1 1 1	
•月に4	回を限り	度とする								
役務費	,									
110円	×400人	(更新時の郵送	料)							
委託料										
250千円×12か月										
(財源内訳の詳細 単位:千円)										
		-節-細節		説明	名称		充	当額	補助率(充当率)等	
	60-10-	10-5-80	市	町村創	生交付金			1,526	1/2	

議案説明資料

議	案説明	月資料				力	提出課: まちづくり課				
	議案	番号	19	令和7年	F度大口	山町一般会計予	·算				
(提案理	曲 及び	ヾ 議案概要)							(単位:千円)	
	款	10	総務費	項	5	総務管理費	目 12 総務施設管理費				
	事業	番号	35	事業	事業名 フォーラム管理事業						
			対象	ころさい	フォーラ	ム利用者				おける位置づけ	
	1	(誰、	何に対してか)	W-9CC.		- 가기기·日				」を発揮できる環境を	
	事業の								所信表明。 における	の「5本柱」 位置づけ	
	目的		意図・成果 どのような状態にし	ふるさとフォーラム敷地内の植栽 刈等を定期的に行うことにより、環			境美化を	図ると	町民みんなが暮ら	しやすいまちづくり	
	Ţ		たいのか)	きもに、オ管理する		が快適に施設を利	用できる。	より維持		҈∙要綱等	
										'ォーラムなかやま条 列	
	前年	三度	今年度				財源	**			
	יים	IX.	7 1 12	国庫才	支出金	県支出金	地力	方债	その他	一般財源	
		567	491							491	
				学の説明					経費内訳		
			ーラムなかやま約				需用費				
55			ーラムなかやまの F管理は指定管				1177 6111 9				
			持管理を行う。	<u> </u>	.0 112/12	V >1 111 1450	修繕料	斗		20千円	
							役務費				
								森四季	彩園火災保険料	47千円	
							委託料		er en entret		
							草刈領	等作業委	安託料	419千円	
((財源内訳の詳細 単位:千円)										
			-節-細節		説明	名称		充	当額	補助率(充当率)等	

	議案	19	令和7年	F度大I		·算				
	(提案理	由及び	ぶ 議案概要)							(単位:千円)
	款	10	総務費	項	5	総務管理費	目	12	総務施設管理費	7
	事業	番号	36	事	 と	ふれあい倶	楽部管理事業			
							総合計画における位置			らける位置づけ
		(誰、	対象 何に対してか)	施設利	用者					」を発揮できる環境を くろう
	事業								所信表明。 における	の「5本柱」 位置づけ
	の 目 的	i (対象を	意図・成果 どのような状態にし	理うこと	こより、田	者を通じて施設週 「内外の施設利用	者が快通	窗•安全	町民みんなが暮ら	しやすいまちづくり
			たいのか)			環境を提供する。 指 三度まで。	北官建	ク 肠 止	根拠法令	҈•要綱等
									例・大山町ふるさとフォーラ	なかやまふれあい倶楽部条 ムなかやまふれあい倶楽部 条四季彩園規則
	前年	F度	今年度				財源	**		
	13-3		7 1 12	国庫	支出金	県支出金	地力	片 債	その他	一般財源
		7,161	7,173							7,173
			事業内容	容の説明					経費内訳	
	●施設化						需用費			
	指定管 費。	理者との	の基本協定書で記	ごめる町 [区分の修	が に要する経	修繕料			100千円
	●建物	災害共済	保険料							
			 多目的広場·休				役務費			
	〈内訳〉(○友好館 ○トイレ	7 209,777円 〇代 11,415円 〇上屋	本憩所 2付多目	26,050P 的広場	9 7,970円	保険料			256千円
	▲ t da d	たい但准	部指定管理委託	机						
			市相足官理委託 令和10年度の5 た		官を結ね	でいる指定管理	委託料			C 0177 III
	に係る年	F度指定	管理料。5ヶ年 3 は年度協定書にて	4,021,00		0.011111111	1 11 12 1	当性安司	七科	6,817千円
	※77 和1	(平及刀)	よ牛皮励た青にい	、伏足						
			Ⅲ 単位:千円 <u>)</u> -節-細節		説明					補助率(充当率)等
	1	л A Н	네시마!! 되자		יים לון	1. H. k1.			-1 HX	ミュー・
"					-					

議案説明資料

議案		19	令和7年度大山町一般会計予算								
		 バ 議案概要)	14 (114)	1 /X/\	一 · 1 /1X 女 H I →				(光圧 イ田)		
			+ T	_	√\\	В	10	√ Λ, ∀ Λ+1-= Π , Λ·Λ → Π =#	(単位:千円)		
款 ———	10	総務費 	項	5	総務管理費	目	12	総務施設管理費	<u> </u>		
事業	番号	37	事	業名	理事業						
		対象			-			総合計画にお	おける位置づけ		
	(誰、	刈 家 何に対してか)	施設利	用者					力を発揮できる環境を くろう		
事業の									の「5本柱」 位置づけ		
目的	(対象を		理を行い	八施設	者を通じ主に生活 利用者が快適に			町民みんなが暮ら	っしやすいまちづくり		
		たいのか)	目指す。					根拠法令	吟•要綱等		
								大山町中山温泉館	及び生活想像館条例		
34 F		∧				財源	内訳				
· 同□ ^左		今年度	国庫	支出金	県支出金	地力	方債	その他	一般財源		
	25,696	18,820							18,820		
		事業内容						経費内訳			
		1.泉館・四季彩園	園の施設	ど管理を	:行う。	需用費					
【主なり	- · · -						修繕料		10千円		
	理・保全					施設備品等修繕料			10千円		
	の修繕。 定管理委	業務など K主				加叉分曲					
		ェル L泉館・四季彩園	罰の管理	1•運営:	業務の季託	役務費	:務實 建物火災保険料		75千円		
			α •> □ • ⊃	- Æ II.		建物	八火木	火 介	75 円		
						委託料					
						指定行	管理委託	 托料	15,905千円		
						A					
						繰出金		ш Д	0.000 T III		
						一方文	会計繰出	山 金	2,820千円		
(財源内	可訳の詳細	細 単位:千円)							_		
7	款-項-目-節-細節				月名称		充	当額	補助率(充当率)等		

議案説明資料

吸入下		1									
議案	番号	19	令和7	年度大口	山町一般会計予	⁵ 算 ———					
(提案理	里由 及て	ぶ 議案概要)							(単位:千円)		
款	10	総務費	項	5	総務管理費	目	12	総務施設管理費	,		
事業	番号	1199	事	業名	地域自主約	且織等加	施設管	理事業			
								総合計画にお	おける位置づけ		
	(誰、	対象 何に対してか)	町民(地	地域自主	組織拠点利用者)			」を発揮できる環境を ころう		
事業の								所信表明。 における	の「5本柱」 位置づけ		
目的	 (対象を	意図・成果 どのような状態にし	地域自主組織拠点の修繕等を行うことにより、快 適に利用できる環境を整え、まちづくり活動の活性 化を推進する。					町民みんなが暮ら	しやすいまちづくり		
		たいのか)							҈∙要綱等		
计分	上 年度	今年度				財源	内訳				
月川ユ	十戌	5 午度	国庫	支出金	県支出金	地	方債	その他	一般財源		
	2,574	2,116						290	1,826		
		事業内容						経費内訳			
地域自	主組織	の活動拠点を維	Ě持する	ためのタ	費用	需用費	•				
						光熱水	費		1,200千円		
						修繕料	•		500千円		
						役務費	•				
						建物火	災保険	料	360千円		
						委託料	-				
								点検委託料	56千円		
		細単位:千円)		10 ∀≒	7 <i>h 1</i> 1.			NV ###	I Sale To C I via To Vide		
	款-項-目-節-細節 85-25-5-10-10				月名称 	充当額 補助率(充当率)290					
	ου Δυ ⁻	J 10 10		<u> </u>	、フロ木不世ノト	1		290			
			I.			1					

議案説明資料

議案	番号	19	令和7年	年度大口	山町一般会計予	·算			
(提案理	自由 及び	《 議案概要)							(単位:千円)
款	10	総務費	項	5	総務管理費	目	12	総務施設管理費	,
事業	番号	1220	事業名 旧逢坂保育所管理事業					437	
		対象			l			総合計画にお	ける位置づけ
	(誰、	刈 家 何に対してか)	施設利用者						を発揮できる環境を ろう
事業の								所信表明(における)	の「5本柱」 位置づけ
目的	(対象をと	意図・成果 どのような状態にし	施設利 よう管理	用者が安	全に施設を利用	することだ	ぶできる	町民みんなが暮ら	しやすいまちづくり
	Ĭ	たいのか)	より目は	∃9 ⊘₀				根拠法令	- 要綱等
前左	手 度	今年度				財源	内訳		
- נינו	T/X	1+12	国庫	支出金	県支出金	地力	片 債	その他	一般財源
	855	774							774
	事業内							経費内訳	
旧逢坂	保育所	を適正に管理す	るための	の事業		需用費			
						光熱水	費		600千円
						修繕料			100千円
						役務費			
						建物火		料	45千円
						委託料			
						消防設	備保守	点検委託料	29千円
	(財源内訳の詳細 単位:千円) 款-項-目-節-細節			説明				当額	補助率(充当率)等
					,				

議案説明資料

	火 日	10	△チ⊓ワク	上中十 ,		ини. ———————————————————————————————————				
議案		19	T7 / 1/ 1	十及人	山町一般会計予	´异 				
(提案理	里由 及て	ぶ 議案概要)					ı		(単位:千円)	
款	10	総務費	項	25	統計調査費	目	1	統計調査総務費		
事業	番号	1004	事	事業名 統計調査員確保対策事業						
	(司任	対象 何に対してか)	統計登	録調査員	員、登録を希望する	る者			らける位置づけ うのか、誰が担うのか	
	(前田、	1円(こ対してが)							直そう	
事業の									の「5本柱」 位置づけ	
目的	(対象を	意図・成果 どのような状態にし たいのか)	統計調	査員の資	賢 質向上を図ること	とができる	00	行財政改革による技	寺続可能なまちづくり	
		150,0072)						根拠法令	·要綱等	
								鳥取県統計調査	E員確保対策要綱	
前在	 	今年度				財源	内訳			
נים		11/2	国庫	支出金	県支出金	地	片 債	その他	一般財源	
	20	20							20	
		事業内容	字の説明					経費内訳		
		施するため、あら				需用費				
	有するる とを目的	者を登録するとと とする。	さに、そ	上の資質	〔の向上を	消耗。	品費		15千円	
						役務費				
						通信法	軍搬費		5千円	
		細 単位:千円)								
		-節-細節			月名称		充	当額	補助率(充当率)等	
	60-15-	10-25-1	統計	l調査総	終費委託金			20	10/10	

議案説明資料

6条説明貨科										
議案	番号	19	令和7年	度大口	山町一般会計予	·算				
(提案理	里由 及て	ぶ 議案概要)							(単位:千円)	
款	10	総務費	項	25	統計調査比	目	2	人口統計調查費	Ę	
事業	番号	62	事業名 国勢調査							
								総合計画にお	おける位置づけ	
	(誰、	対象何に対してか)	住民						うのか、誰が担うのか 直そう	
事 業 の									の「5本柱」 位置づけ	
目的		意図・成果 どのような状態にし			帯の実態を把握			行財政改革による	寺続可能なまちづくり	
нЭ		たいのか)	策その他	の基礎	資料を得ることを	目的とす	る。	根拠法令	今∙要綱等	
								統	計法	
前生	 年度	今年度			_		内訳		_	
114		7 1 12	国庫支	出金	県支出金	地フ	片債	その他	一般財源	
		8,695			8,695					
	1 7 ~ 10	事業内容		イエノー・ア	1.16/2 0 11 0			経費内訳		
		世帯の実態を把 ることを目的とし				報酬	000			
							省導員報 第本号	800千円		
調杏日	· 会和7	年10月1日					調査員報	5,500千円 220千円		
H/4] <u>—.</u> [. 13 11 14 1	10/11				職員手		用職員報酬	220 F.	
○委託	料					,		手 当	215千円	
		区域の確認に	使用する	地図の)作成、調査区	時間外勤務手当旅費			210	
要図の	作成補	助業務等を委託	こするため	に要っ	する委託料		イム会計年	度任用職員通勤手当	20千円	
•社会福	a 祉施設	等への調査業務委	5.託料			需用費				
						消耗。			1,050千円	
						役務費				
						通信证	軍搬費		300千円	
						委託料			590千円	
/B13m 1										
(財源内		₩ 単位:千円)-節-細節				充	 当額	補助率(充当率)等		
	N - 日 []		人口統計調査委託金					, ,	,. , ()5-1 / 1	
詩		10-25-2	人口	統計詞	調査委託金			8,695	10/10	
詩			人口	統計	調査委託金			8,695	10/10	

議案説明資料

議案	カラ47 番号	19	令和7年度大山町一般会計予算								
		議案概要)	·	-					 (単位:千円)		
款	10	総務費	項	25	統計調査費	目	3	商工統計調查費			
事業	番号	809	事	L 業名	経済センサ						
	(誰、	対象 何に対してか)	調査対象事業所					33 どこにお金を使	らける位置づけ うのか、誰が担うのか 直そう		
事業の目		意図•成果	我が国は	こおける	事業所・企業の経	済活動を	所信表明の「5本柱」 における位置づけ 谷活動を全国 行財政改革による持続可能なまち				
的		どのような状態にし たいのか)	的及び地域的に明らかにする。						↑·要綱等 計法		
前在	 	今年度				財源	内訳				
- 111		1 +/×	国庫	支出金	県支出金	地フ	片債	その他	一般財源		
		55			55				0		
		事業内容	字の説明					経費内訳			
	に明られ	る事業所・企業のいにする基幹統				需用費消耗品	品費		50千円		
	調査日	:令和8年6月1	日			後務費 通信;	重搬費		5千円		
		细 単位:千円)						. In all me			
		-節-細節 10-25-3	商工		日名称 日本費委託金		充	<u>当額</u> 55	補助率(充当率)等 10/10		

議案説明資料

議案番号 19 令和7年度大山町一般会計予算										
			11 4.11	十尺八日		开				
		ぶ 議案概要)		I					(単位:千円)	
款	10	総務費	項	25	統計調査費	目	3	商工統計調査費		
事業	番号	1325	事	事業名 経済センサス調査区管理事業						
		対象						総合計画にお	おける位置づけ	
	(誰、	何に対してか)	調査対象	象事業別	T			33 どこにお金を使 を見	うのか、誰が担うのか 直そう	
事業の								所信表明 における	の「5本柱」 位置づけ	
目的	(対象を	意図・成果 どのような状態にし	前回調査実施した調査区などを適切に管理する。					行財政改革による持	持続可能なまちづくり	
		たいのか)						根拠法令	•要綱等	
								統訂	計法	
	<u> </u>	今年度				財源	内訳			
日山土	广区	7 千反	国庫	支出金	県支出金	地力	方債	その他	一般財源	
	15	15			15				0	
		事業内容			•			経費内訳		
		周査区などを適		里し、実	施予定の	需用費				
経済セ	ンサスの)的確な実施を[凶る。			消耗品	品費		10千円	
						役務費				
	調査日	:令和7年6月1	日				重搬費		5千円	
(財源内]訳の詳約	細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節				説明	月名称		充	当額	補助率(充当率)等	
	60-15-	10-25-3	商工	統計調	香費委託金			15	10/10	

議案説明資料

	議案	カラ47 番号	19	令和74	年度大口		·算		(7) [6]		
献 10 総務費 項 25 統計調査費 目 4 農林漁業統計調査費 事業番号 71 事業名 農林業化ンサス 総合計画における位置づまる。 23 どこにお急を使うのか、進が国金を見まる。 23 どこにお急を使うのか、進が国金を見まる。 33 どこにお急を使うのか、進が国金とよりである。 25 と見まる。 所信表明の15本柱」における位置づけ、行財政改革による件数可能なまりたない。 存取日本まり、となる統計を作成し、提供することができる。 根拠法令・実綱等 流計法 根拠法令・実綱等 流計法 株計法 株別日本まり、 日前の第二 株別日本まり、 本の他 一般財産 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(提案理	里由 及て	L							(単位:千円)	
対象	款	10	総務費	項	25	統計調査費	目	4	農林漁業統計調		
演奏	事業	番号	71	事	業名	農林業セン	サス				
(財産内訳の詳細 単位:千円) (財産内訳の詳細 単位:千円) (財産内訳の詳細 単位:千円) (財産内部の詳細 単位:千円) (財産内訳の詳細 単位:千円) (財産内部の計画・単位:千円) (財産内部の計画・単位:千円) (財産内部の計画・単位:千円) (財産内部の計画・単位:千円) (財産内部の計画・単位:千円) (財産内部の計画・単位:千円) (財産内部の計画・単位:千円) (財産内部の計画・単位:千円) (財産内部の計画・対価の計画・対面の計画・対価の計画・対価の計画・対面の対面の対面の対面の対面の対面の対面の対面の対面の可面の可面の可面の可面の可面の可面の可面の可面の可面の可面の可面の可面の可面		(誰、		調査対	象となる	I 者			33 どこにお金を使	うのか、誰が担うのか	
(対象をどのような状態にしたいのか)	0	3							における	位置づけ	
前年度 今年度 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財運 4,520 40 40 40 事業内容の説明 我が国の農林業の生産構造や就業構造、農山村地域における土地資源など農林業・農山村の基本構造の実態とその変化を明らかにし、農林業施策の企画・立案・推進のための基礎資料となる統計を作成し、提供することを目的に、5年ごとに行う調査。令和7年は調査後の審査事務。 20 通信運搬費 30 通信運搬費 30 元 元十年2月1日 第一年第一年第一年第一年第一年第一年第一年第一年第一年第一年第一年第一年第一年第	的	(対象を	どのような状態にし								
国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 4,520 40 40 40 40 40 40 40											
国庫支出金	音台 方	- 中	公 左 庄				財源	内訳			
事業内容の説明 我が国の農林業の生産構造や就業構造、農山村地域における土地資源など農林業・農山村の基本構造の実態とその変化を明らかにし、農林業施策の企画・立案・推進のための基礎資料となる統計を作成し、提供することを目的に、5年ごとに行う調査。令和7年は調査後の審査事務。 過信運搬費 30-3 調査日:令和7年2月1日 (財源内訳の詳細 単位:千円) 教・項・目・節・細節 説明名称 経費内訳 需用費 消耗品費 消耗品費 30-3 調査日:令和7年2月1日	目11 _元	干渂	9年度	国庫	支出金	県支出金	地フ	方債	その他	一般財源	
我が国の農林業の生産構造や就業構造、農山村地域における土地資源など農林業・農山村の基本構造の実態とその変化を明らかにし、農林業施策の企画・立案・推進のための基礎資料となる統計を作成し、提供することを目的に、5年ごとに行う調査。令和7年は調査後の審査事務。 (教育 通信運搬費 30年) 最大国国际的詳細 単位:千円) 数・項・目・節・細節 説明名称 充当額 補助率(充当率) 20年) 第一項・日・節・細節 説明名称 充当額 補助率(充当率) 20年) 第一項・日・節・細節 説明名称 充当額 20年) 20年) 第一項・日・節・細節 説明名称 20年) 20年) 20年) 20年) 20年) 20年) 20年) 20年)		4,520	40			40				0	
ける土地資源など農林業・農山村の基本構造の実態とその変化を明らかにし、農林業施策の企画・立案・推進のための基礎資料となる統計を作成し、提供することを目的に、5年ごとに行う調査。令和7年は調査後の審査事務。 (政務費 通信運搬費 30章 通信運搬費 30章 通信運搬費 30章 機動車(充当車 単位:千円) 数・項・目・節・細節 説明名称 充当額 補助車(充当車 補助車(充当車 補助車(充当車			事業内容	字の説明					経費内訳		
調査日:令和7年2月1日 (財源内訳の詳細 単位:千円) 款-項-目-節-細節 説明名称 充当額 補助率(充当率	ける土 変化を 基礎資	地資源な 明らかに 料となる	など農林業・農口 とし、農林業施第 5統計を作成し、	」村の基 その企画 提供す	本構造 「・立案・ ることを	の実態とその 推進のための 目的に、5年ご	消耗品	品費		10千円	
款-項-目-節-細節 説明名称 充当額 補助率(充当率	調査日	:令和7	年2月1日							30千円	
					⇒V HE	1 h Al.		-I.a.)	No store	I	
10/10				農林淮				元:			
				74 8 11 10	>, **/V et 1					15, 29	

議案説明資料

(提案理由 及び 議案概要)	(単位:千円)
数 10 %改典 15 0c 休刊型本典 ロ 0 がたかけ	
款 10 総務費 項 25 統計調査費 目 6 教育統	記計調査
事業番号 74 事業名 学校基本調査	
対象 アナーンせん カンセ	計画における位置づけ にお金を使うのか、誰が担うのか を見直そう
	所信表明の「5本柱」 における位置づけ
目 意図・成果 (対象をどのような状態にし 学校教育行政上の基礎資料を得ることができる。 たいのか)	改革による持続可能なまちづくり
120 00/201	根拠法令•要綱等
	統計法
前年度	(1)
	の他一般財源
9 9	9
	費内訳
学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の 需用費 基礎資料を得ることを目的とする。 消耗品費	9千円
調査日:令和7年5月1日	
(財源内訳の詳細 単位:千円) 款-項-目-節-細節 説明名称 充当額	補助率(充当率)等
がなれる。一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、	

議案説明資料

議案	番号	19	令和7年	F度大L	山町一般会計予	·算			
(提案理	皇由 及び	議案概要)							(単位:千円)
款	35	商工費	項	5	商工費	目	2	商工振興費	
事業	番号	1453	事美		大山町未来	人材對	奨学金	:返還支援事	業
	(誰、	対象何に対してか)	奨学金の	り返還を	する必要のある者	Ž.		20 IJUターンの受り	さける位置づけ ナ皿となるかっこいい とつくろう
事業の			将举入	の記号館	「 の一部を補助す	ステレテー	-n 7.	所信表明 における	の「5本柱」 位置づけ
目的	(対象を	意図・成果 どのような状態にし	育て世界	時の負担	の一部を補助する 軽減や、若者の記 で住促進を図り、IJ	 就職促進	及び大	町民みんなが暮ら	しやすいまちづくり
	7	たいのか)	者の増加) JA	根拠法令	҈∙要綱等
								大山町奨学金返還	支援補助金交付要綱
	手 度	今年度				財源	内訳		
月リー	十段	7 十戌	国庫	支出金	県支出金	地力	方債	その他	一般財源
	1,440	1,800							1,800
		事業内容	字の説明					経費内訳	
進及び ◇対象 ・ 鳥住者 ・ 受助成	移住定位者 果未来力 金返還紹 方法	受学金返還助成 主促進を図る。 、材奨学金支援 総額の1/2以下(就職後8年間に	助成金 最大21(の交付を 6万円/	を受けた町内	大山町 過年	度分	付金 返還支援補助金 440千円/8年×4人	1,080千円 720千円
	(財源内訳の詳細 単位:千円) 款-項-目-節-細節			説明名称			充当額 補助率(充		

議案説明資料

職余姉り貝代										
議案番号 19		令和7年度大山町一般会計予算								
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)										
款 50 教育費			項 20 社会教育費 目 1 社会教育総務費						2	
事業	事業番号 313		事業名 社会教育総務費(一般)		
		小					総合計画における位置づけ			
	(誰、	対象 何に対してか)	公民館利用者				08 公民館や図書館をもっと活用しよう			
事業の								所信表明の「5本柱」 における位置づけ		
目的	意図・成果 (対象をどのような状態にし	 公民館利用者が快適に利用することができるよう 施設の清掃等で環境を整える。				きるよう	教育・子育て・生涯学習のまちづくり			
		たいのか)						根拠法令·要綱等		
								大山町公民館条例		
前组	 	今年度	財源内訳					•		
13/3			国庫	支出金	県支出金	地力	片 債	その他	一般財源	
	2,615	3,341							3,341	
	の概要】	事業内容	容の説明			報酬		経費内訳		
任用職	員の人	等補助兼清掃作件費(1名)	業員の	パートタ	イム会計年度	会職期勤共共社雇旅費計員末勉済済会用費用年手手費組保保	当 当 合 険 料 除料	職員報酬	2,064千円 430千円 362千円 136千円 220千円 46千円 83千円	
		Ⅲ 単位:千円 <u>)</u> -節-細節	説明名称			充当額			補助率(充当率)等	

議案説明資料

議案番号 19		令和7年度大山町一般会計予算								
		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<u> </u>						 (単位:千円)	
款	50	教育費	項	20	社会教育費	目	1	社会教育総務費		
事業	事業番号 1208		事	事業名集落支援員活用事業						
7/	事未留力 1200 		来位入级只由/D 平木					総合計画における位置づけ		
	(誰、	対象何に対してか)	地域自主組織(大山公民館大山分館)				32 地域の思いや力を発揮できる環境を つくろう			
事業の			마타 그 소마하 ㅎ 나전 산 ~ (*) > (마나 는 는 그 산미야하)					所信表明の「5本柱」 における位置づけ		
目的	意図・成果 (対象をどのような状態にし たいのか)	地域自主組織の支援並びに地域自主組織と公民 館の連携を強化するために集落支援員を配置し、 大山農村環境改善センター長を兼任して地区活				町民みんなが暮らしやすいまちづくり				
			動を展開推進する。					根拠法令•要綱等		
								大山町地域力強化人材育成アクション 施要綱		
前组	 	今年度	財源内訳					!		
- 1.19	T/X		国庫	支出金	県支出金	地	方債	その他	一般財源	
	3,441	3,675							3,675	
		事業内容	室の説明 マの説明					経費内訳		
【事業の	の概要】					報酬				
•集落	支援員兼	大山農村環境	改善センター長の人件費			会計年度任用單			2,380千円	
						会計年度任用		職員時間外	120千円	
							当等			
						期末手			496千円	
						勤勉手 共済費			417千円	
						共済組	L合負担	金	184千円	
						雇用保	:険料		50千円	
						労災保	:険		11千円	
						旅費				
						費用弁	:償		17千円	
		(m.))///								
(財源内訳の詳細 単位:千円) 款-項-目-節-細節			説明名称						補助率(充当率)等	
	HAMIN HA H X XVIX			We')	I					
			<u> </u>			<u> </u>				

議案説明資料

議案番号 19		19	令和7年度大山町一般会計予算							
(提案理	自由 及び	ぶ 議案概要)							(単位:千円)	
款	50	教育費	項	20	社会教育費	目	1	社会教育総務費	,	
事業番号 1510		事業	美名	公民館建設	事業					
		対象						総合計画にお	おける位置づけ	
	(誰、	何に対してか)	大山町民					08 公民館や図書館	館をもっと活用しよう	
事業の					館(大山・名和・中			所信表明の「5本柱」 における位置づけ		
自的	(対象を	恵凶・成果 (対象をどのような状態にし	を立案するため、令和6年度事業にて公民館のあり方の方向性が示された。あり方の方向性に従い、住民で構成される検討会を設置し、施設の具					教育・子育て・生涯学習のまちづくり		
		たいのか)		十画内容	を精査する。 階で終了		根拠法令•要綱等			
<u> </u>	- #	人欠库				財源	内訳			
月川 ^在		今年度	国庫	支出金	県支出金	地力	方債	その他	一般財源	
		2,000							2,000	
		事業内容	容の説明			経費内訳				
公民館の委託)基本計画策定	かための	の外部で	アドバイザーへ	公民館	書 設事業7	アドバイザー委託料	2,000千円	
(財源内訳の詳細 単位:千円) 款-項-目-節-細節			説明名称			充当額			補助率(充当率)等	